

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																																																		
1. 農業委員会費	農業委員は、知識と資質の向上に務めるべく研修を毎年行っているが、本年は道内視察研修を12月2日から3日まで農業委員12人の参加で実施した。また、遊休農地の発生防止に向けて農業委員と事務局職員による「農地パトロール」を8月9日に実施した。 1. 農業委員会開催実績 令和6年4月～令和7年3月まで 12回 2. 審議 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">区 分</th><th>件数</th><th>面 積(ha)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">農 地 法</td><td rowspan="2">譲 渡</td><td>贈 与 (3条)</td><td>5</td><td>125.2</td></tr> <tr> <td>売 買 (3条)</td><td>5</td><td>30.4</td></tr> <tr> <td colspan="2">貸 借 (3条)</td><td>12</td><td>152.5</td></tr> <tr> <td rowspan="4">農地転用</td><td>4 条</td><td>4</td><td>0.5</td></tr> <tr> <td>5 条</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr> <td>計</td><td>4</td><td>0.5</td></tr> <tr> <td>一時転用</td><td>1</td><td>1.7</td></tr> <tr> <td colspan="2">そ の 他 (3条)</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr> <td rowspan="4">農業経営 基盤強化 促 進 法</td><td rowspan="2">所 有 権 移 転</td><td>売 買</td><td>14</td><td>86.0</td></tr> <tr> <td>贈 与</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr> <td rowspan="3">貸 借</td><td>貸 貸 借</td><td>78</td><td>632.9</td></tr> <tr> <td>使用貸借</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr> <td colspan="3">現 況 証 明</td><td>3</td><td>1.3</td></tr> </tbody> </table> 3. 委員会決定事項に基づく活動状況 (実人数) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>譲渡・貸人</th><th>譲受・借人</th><th>面 積 (ha)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所有権関係</td><td>12</td><td>14</td><td>86.0</td></tr> <tr> <td>貸借権関係</td><td>30</td><td>68</td><td>632.9</td></tr> <tr> <td>計</td><td>42</td><td>82</td><td>718.9</td></tr> </tbody> </table> (2) 嘱託登記 ・住所変更 3件 ・所有権移転 12件 (3) 小委員会等活動状況 ・農地小委員会 5回 ・農業振興小委員会 2回 4. 主要業務実績 (1) 農地等一括生前贈与に係る税金関係・新規申請 ・贈与税納税猶予(暦年課税) 0件 ・不動産取得税徴収猶予 0件 (2) 農地等一括生前贈与に係る税金関係・継続申請 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>件数</th><th>猶予税額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>贈与税納税猶予</td><td>4件</td><td>9,958,300円</td></tr> <tr> <td>不動産取得税徴収猶予</td><td>8件</td><td>806,200円</td></tr> </tbody> </table> (3) 諸証明事務 ・不動産取得税特別控除に係る証明 14件 ・登録免許税軽減措置に係る証明 14件				区 分			件数	面 積(ha)	農 地 法	譲 渡	贈 与 (3条)	5	125.2	売 買 (3条)	5	30.4	貸 借 (3条)		12	152.5	農地転用	4 条	4	0.5	5 条	0	0	計	4	0.5	一時転用	1	1.7	そ の 他 (3条)		0	0	農業経営 基盤強化 促 進 法	所 有 権 移 転	売 買	14	86.0	贈 与	0	0.0	貸 借	貸 貸 借	78	632.9	使用貸借	0	0.0	現 況 証 明			3	1.3	区 分	譲渡・貸人	譲受・借人	面 積 (ha)	所有権関係	12	14	86.0	貸借権関係	30	68	632.9	計	42	82	718.9	区 分	件数	猶予税額	贈与税納税猶予	4件	9,958,300円	不動産取得税徴収猶予	8件	806,200円
区 分			件数	面 積(ha)																																																																															
農 地 法	譲 渡	贈 与 (3条)	5	125.2																																																																															
		売 買 (3条)	5	30.4																																																																															
	貸 借 (3条)		12	152.5																																																																															
	農地転用	4 条	4	0.5																																																																															
		5 条	0	0																																																																															
		計	4	0.5																																																																															
		一時転用	1	1.7																																																																															
	そ の 他 (3条)		0	0																																																																															
農業経営 基盤強化 促 進 法	所 有 権 移 転	売 買	14	86.0																																																																															
		贈 与	0	0.0																																																																															
	貸 借	貸 貸 借	78	632.9																																																																															
		使用貸借	0	0.0																																																																															
現 況 証 明			3	1.3																																																																															
区 分	譲渡・貸人	譲受・借人	面 積 (ha)																																																																																
所有権関係	12	14	86.0																																																																																
貸借権関係	30	68	632.9																																																																																
計	42	82	718.9																																																																																
区 分	件数	猶予税額																																																																																	
贈与税納税猶予	4件	9,958,300円																																																																																	
不動産取得税徴収猶予	8件	806,200円																																																																																	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																																
	・譲渡所得税特別控除に係る証明 12件 ・営農証明 11件 (4) 農地パトロール 令和6年8月9日に全町パトロールを実施。 (5) 農業委員視察研修 と き 令和6年12月2日～3日 と ころ 北見市 北見市農業委員会で農業者年金制度の概要及び農業者年金の加入推進活動の強化について研修をし、オホーツクビーナスファクトリーにて工場見学及び意見交換会を行った。 (6) 農業者年金推進事業 代議員会 令和6年4月12日 庁議室 <table border="1"> <tr> <th rowspan="3">区 分</th><th rowspan="3">加 入 者 数 (被保険者)</th><th colspan="5">受給者数</th></tr> <tr> <th rowspan="2">計</th><th colspan="2">新制度</th><th colspan="2">旧制度</th></tr> <tr> <th>老齢年金</th><th>特例付加</th><th>老齢年金</th><th>移譲年金</th></tr> <tr> <td>6年度新規</td><td>3</td><td>5</td><td>2</td><td>2</td><td>1</td><td>0</td></tr> <tr> <td>6年度末実績</td><td>252</td><td>287</td><td>62</td><td>44</td><td>49</td><td>132</td></tr> <tr> <td>支給額</td><td></td><td colspan="5">84,996,272円</td></tr> </table>	区 分	加 入 者 数 (被保険者)	受給者数					計	新制度		旧制度		老齢年金	特例付加	老齢年金	移譲年金	6年度新規	3	5	2	2	1	0	6年度末実績	252	287	62	44	49	132	支給額		84,996,272円																															
区 分	加 入 者 数 (被保険者)			受給者数																																																													
				計	新制度		旧制度																																																										
		老齢年金	特例付加		老齢年金	移譲年金																																																											
6年度新規	3	5	2	2	1	0																																																											
6年度末実績	252	287	62	44	49	132																																																											
支給額		84,996,272円																																																															
2. 農業振興費	1. 概要 令和6年度の農業を顧みると、春耕期は気温が高く降水量は少なく推移したことから作物の生育は順調に進んだ。 その後も比較的好天に恵まれたが、降水量が少なく、生育停滞や要素欠乏などの干ばつ被害が発生し、作物への影響が懸念された。 畜産を含めた全体の販売額（農畜産物販売高）は10年連続で400億円を突破し、過去最高の486億円を記録した。 農業をめぐる情勢は、慢性的な労働力不足に加え、生産資材の価格が高止まりするなど、農家経営は厳しさを増している。 こうした中で、本町農業の持続的発展を図るためには、需給動向を踏まえた計画的な作付け、生産コストの低減、食安全保障の強化など、消費者及び実需者のニーズに応じていくとともに、環境負担の軽減など環境と調和のとれた農業生産により、消費者等の信頼を得ていく取り組みが必要となる。 このため、各種町単独事業の継続的な実施及び各種補助事業の積極的な活用をはじめ、施設等整備に対する長期低利子融資制度の活用、関係機関と連携した各種施策の推進等を行うことにより、足腰の強い農業・農業者の育成等を図ることができた。 2. 農業の動向 (1) 農家数の動向 (単位：戸) <table border="1"> <tr> <th></th><th>R6</th><th>R5</th><th>R4</th><th>R3</th><th>R2</th><th>R1</th><th>H30</th><th>H29</th><th>H28</th><th>H27</th><th>H26</th></tr> <tr> <td>農家数</td><td>347</td><td>348</td><td>352</td><td>355</td><td>360</td><td>364</td><td>365</td><td>367</td><td>373</td><td>377</td><td>377</td></tr> </table> ※産業振興課調べ (2) 主要畑作物の作付け動向 (単位：ha、kg/10a) <table border="1"> <tr> <th></th><th>馬鈴薯</th><th>てん菜</th><th>大豆</th><th>小豆</th><th>菜豆</th><th>小麦</th><th>スイートコーン</th></tr> <tr> <td>令和6年</td><td>2,022</td><td>1,930</td><td>920</td><td>844</td><td>306</td><td>2,288</td><td>620</td></tr> <tr> <td>令和5年</td><td>2,047</td><td>1,991</td><td>815</td><td>848</td><td>289</td><td>2,312</td><td>616</td></tr> <tr> <td>令和4年</td><td>2,034</td><td>2,124</td><td>797</td><td>782</td><td>327</td><td>2,297</td><td>623</td></tr> <tr> <td>令和3年</td><td>2,057</td><td>2,160</td><td>738</td><td>742</td><td>371</td><td>2,305</td><td>631</td></tr> </table>		R6	R5	R4	R3	R2	R1	H30	H29	H28	H27	H26	農家数	347	348	352	355	360	364	365	367	373	377	377		馬鈴薯	てん菜	大豆	小豆	菜豆	小麦	スイートコーン	令和6年	2,022	1,930	920	844	306	2,288	620	令和5年	2,047	1,991	815	848	289	2,312	616	令和4年	2,034	2,124	797	782	327	2,297	623	令和3年	2,057	2,160	738	742	371	2,305	631
	R6	R5	R4	R3	R2	R1	H30	H29	H28	H27	H26																																																						
農家数	347	348	352	355	360	364	365	367	373	377	377																																																						
	馬鈴薯	てん菜	大豆	小豆	菜豆	小麦	スイートコーン																																																										
令和6年	2,022	1,930	920	844	306	2,288	620																																																										
令和5年	2,047	1,991	815	848	289	2,312	616																																																										
令和4年	2,034	2,124	797	782	327	2,297	623																																																										
令和3年	2,057	2,160	738	742	371	2,305	631																																																										

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績								
	令和 2年	2, 104	2, 090	631	931	370	2, 272	623	
	令和元年	2, 125	2, 100	763	849	356	2, 310	634	
	平成30年	2, 167	2, 120	770	762	391	2, 300	641	
	平成29年	2, 229	2, 150	775	652	419	2, 360	599	
	平成28年	2, 140	2, 190	826	549	548	2, 380	602	
	平成27年	2, 076	2, 210	551	806	536	2, 440	597	
	平成26年	2, 110	2, 130	385	954	499	2, 530	601	
	平成25年	2, 120	2, 140	329	954	448	2, 570	594	
	平成24年	2, 111	2, 110	383	871	428	2, 590	602	
	平成23年	2, 112	2, 160	338	863	471	2, 640	578	
	平成22年	2, 150	2, 230	270	777	549	2, 610	571	
	平成17年	2, 067	2, 360	426	910	614	2, 451	439	
	平成12年	2, 539	2, 345	293	879	513	2, 352	443	
	平成 7年	2, 800	2, 361	126	791	615	2, 104	406	
	平成 2年	2, 990	2, 315	109	585	612	2, 492	312	
	昭和60年	3, 200	2, 283	223	602	421	2, 243	146	
	令和 6 年反収	4, 330	7, 274	371	301	220	681	1, 538	
	平年反収	3, 961	6, 244	282	276	211	595	1, 539	
	指 数	109	116	131	109	105	114	100	
	3. 農業振興対策事業の実施状況 強い農業づくり事業補助金等により地域活性化に向けた事業を実施し、国・道費を伴う補助事業の積極的な活用による農業振興の推進を図った。 (1) 国・道費等を伴う補助事業等 (単位：円)								
	事業種目名		事業内容		事業費		補助金		
	①	農業経営基盤強化 資金利子助成金	スーパー L 資金借入農家 への一部利子補給		1, 044, 563		522, 264		
	②	経営所得安定対策 直接支払推進事業 補助金	経営所得安定対策の実施 に係る事務費補助		474, 702		474, 702		
	③	持続							

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績											
	(2) 町単独補助事業等											
	①農畜産物対策実行委員会負担金								210,000円			
	②農業後継者就農激励会負担金								61,396円			
	③農業振興対策本部助成金								185,194円			
	④農民組織運営活動助成金								3,100,000円			
	⑤農業担い手支援協議会活動助成金								600,000円			
	⑥循環型農業システム検討会活動助成金								20,436円			
	4. 農業後継者関係											
	新規就農農業後継者調べ											
	年度	R6	R5	R4	R3	R2	R1	H30	H29	H28	H27	
	人数	4	11	8	6	9	5	9	9	2	7	
	5. 担い手育成関係											
	担い手相談員1名を任命し、町の将来を担う者の結婚推進に関する相談・助言・情報収集、担い手支援協議会との連絡協調、農業後継者等及びそのグループ活動の育成確保に関する相談・助言を実施している。											
	令和6年度 不在											
	6. 土幌町農畜産物加工研修施設（しほろキッチン）											
	(1) 指定管理委託											
	(株)Ch eer Sに指定管理者として委託し、施設を管理運営させた。指定管理委託料は、施設の管理に要する経費から利用料相当分を差し引き、16,060,000円の年度協定を締結した。											
	(2) 施設利用状況											
	加工室等											

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績		
3. 農 業 振 興 基 金 運 用 事 業 費	1. 運用事業実績 (1) 一般基金		
		項 目	金 額(円)
	歳 入	基金利子収入	37,748,148
		円滑化より	6,900,000
		基金繰入金	29,191,226
		計	73,839,374
	歳 出	海外農業研修視察事業	14,000,000
		農業担い手確保育英事業	500,000
		農薬空袋処理事業	344,850
		農業廃棄物処理事業	1,315,557
		基幹作物輪作維持支援事業	15,191,226
		ポテトハーベスター導入助成 ※他町費 10,127,484 円	
		コントラ会事業助成金	150,000
		文化交流学生派遣事業助成金	5,310,000
		積立金	37,002,621
		運営費	25,120
		計	73,839,374
	年度末基金残高 577,528,257 円		
	(2) 特別基金		
	1号基金(団体)		
	基金利子収入 13,775,801 円		
	年度末基金残高 1,026,702,439 円		
	2号基金(個人)		
	基金利子収入 1,035,457 円		
	寄付金収入 500,000 円		
	年度末基金残高 77,672,090 円		
	1号基金+2号基金 1,104,374,529 円		
	2. 不動産保有の明細 (一般基金)		
	住 所	地 目	面 積 (㎡)
	白老郡白老町字石山 109 番地 16	原 野	25,893
	〃 109 番地 18	〃	15,460
	〃 109 番地 36	〃	3,360
	計		44,713
	苫小牧市字植苗 112 番地 2	山 林	97,964
	〃 112 番地 6	〃	17,507
	計		115,471
	(特別基金)		
	住 所	地 目	面 積 (㎡)
	苫小牧市字美沢 1 番地 3	山 林	53,144
	〃 1 番地 5	〃	13,008
	〃 1 番地 6	〃	11,147
	〃 1 番地 7	宅 地	1,417.19
	計		

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
4. 農業振興人材育成基金 運用事業費	運用事業実績			
		項 目	内 容	金 額 (円)
	歳入	基金利子収入		1, 296, 149
		計		1, 296, 149
	歳出	農協青年・女性部研修講座等 積立金 運営費	農協青年・女性部研修助成 報酬	267, 700 1, 019, 449 9, 000
		計		1, 296, 149
	年度末基金残高 143, 453, 451 円			
5. 畜産業費	1. 概要			
	本町の酪農については、生乳生産抑制の見直しを受け、目標数量を基に計画的な生乳生産が実施され、生乳生産実績数量は103,676トンとなった。また、国際情勢の不安定化による配合飼料をはじめとする生産コストの高騰や慢性的な労働力不足により、酪農経営は厳しい環境となっている。現状の回復動向は依然として先行き不透明な状況であるが、関係機関と連携し、酪農経営の持続的な発展に向けた取り組みが必要である。 肉牛については、物価の上昇による消費者の生活防衛意識の高まり等の影響により、和牛の市場価格は低迷したが、交雑種や乳用種の価格は堅調に推移した。酪農同様、配合飼料価格をはじめとする関係資材の高騰に見舞われ、生産基盤の弱体化が懸念されるところであり、経営環境は極めて厳しい状況となっている。 防疫対策については、十勝家畜保健衛生所との連携のもと防疫体制の強化を図り、十勝管内における家畜の監視伝染病発生も依然として高いことから、引き続きまん延を最小限に抑える取り組みが必要である。 なお、畜産振興として各種団体に対する助成を行ったほか、国の畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業を活用し、士幌町酪農畜産クラスター協議会において、産地の取組項目や自給飼料の生産性を高める目標等の計画を基に機械導入を行い、作業効率の向上を図った。			
	区分	飼養頭数(単位:頭)	飼養戸数(単位:戸)	生乳生産量(単位:トン)
	乳牛	18,825	72	103,676
	ホル雄	29,299	47	-
	肉用種(F1)	23,630		-
	黒毛和牛	4,268	27	-
	日本短角種	7	1	-
	馬	36	9	-
	計	76,065	156	103,676
	※飼養戸数…「飼養区分」ごとに重複あり			
	2. 家畜伝染病予防法に基づく検査状況			
	家畜伝染病の発生やまん延を防止するため、法第51条検査において継続的に発生している農家7戸に引き続き検査を実施し対策を講じ、清浄化を図った。			
	3. 家畜改良増殖法による種畜検査			
	区 分	頭 数	備 考	
	種 雄 牛	1	黒毛和牛1頭	
	種 雄 馬	3	日本ポニー種2頭、 日本ミニチュアホース種1頭	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績		
	4. 畜産振興助成金等事業 (単位：円)		
	事 業 名	金 額	
	乳牛検定事業活動助成金	1,680,000	
	酪農振興協議会活動助成金	105,000	
	肉牛振興会活動助成金	56,000	
	馬事振興会活動助成金	28,000	
	酪農ヘルパー事業助成金	3,200,000	
	酪農振興対策事業助成金	619,500	
	家畜損害防止事業助成金	3,560,000	
	畜舎等衛生事業助成金	1,000,000	
	5. 酪農振興基金事業運用実績 (単位：円)		
	項 目	内 容	金 額
	歳 入	基金利子収入(1号)	1,789,403
		基金繰入金	2,382,308
		基金利子収入(2号)	471,986
		計	4,643,697
	歳 出	酪農振興基金運用委員会運営費	委員報酬 12,000
		〃	委員費用弁償 560
		酪農ヘルパー事業助成金	酪農ヘルパー事業助成 1,700,000
			酪農振興対策事業助成 619,500
		(1号)基金利子再積立	1,839,651
		(2号)基金利子再積立	471,986
		計	4,643,697
	年度末基金残高 323,449,381 円 [内訳 1号：220,371,405 円 2号：103,077,976 円]		
6. 土 地 改 良 事 業 費	1. 土地改良事業関係 土地基盤整備の実施により農業生産性の向上と経営基盤の強化を図るため、主に暗渠排水及び石礫除去等の圃場整備を優先し、併せて、営農の基本となる湿害防止のための明渠排水、農道整備を実施し、農作業効率、農業生産の向上と湿害対策に寄与できた。 団体営事業では、農道整備事業及び、畑作等促進整備事業により明渠排水路を実施した。道営事業では、農地整備事業継続5地区（土幌南部第2地区、土幌川西西部地区、土幌川西東北地区、土幌川西東南地区、土幌北部第2地区）、通作条件整備事業継続1地区（北中地区）、水利施設整備事業新規1地区（新田地区）、農道特別対策事業継続1地区（上居辺地区（開運・北開））を実施した。		

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
	各事業の実施状況は次のとおりである。				
	(1) 団体営事業 (事業主体：町)			() 前年度	
	事業区分	地区名	事業量	事業費 (千円)	新継別 補助額 (千円・%)
	畑作等促進整備	下居辺	排水路 L= 100m	58,370	新 国50% 道14%
	農 道 整 備	中音更	農道・橋梁設計 L=1,650m、1橋	42,526	新 —
	(2) 道営事業			() 前年度	
	事業区分	地区名	事業量	事業費 (千円)	新継別 補助率 (%)
	道 営 農 地 整 備	士 幌 南 部 第 2	農道 L= 1,000m 区画整理 A= 66.2ha 客土 A= 19.8ha	(346,677) 243,207	継 国・道 80
		士 幌 川 西 西	区画整理 A= 16.1ha 排水路 L= 568m 区画整理 調査設計一式 用地買収	(236,238) 240,753	継 〃
		士 幌 川 西 東 北	区画整理 A=60.7ha 調査設計一式	(211,714) 236,547	継 〃
		士 幌 川 西 東 南	区画整理 A=55.5ha 調査設計一式	(43,274) 165,973	継 〃
		士 幌 北 部 第 2	調査設計一式	57,981	新 〃
	道営通作条件整備	北 中	農道 L=1,038m	(142,283) 53,339	継 国・道 77.5
	道営水利施設整備	新 田	排水路 L= 370m 調査設計一式 用地買収・補償	(139,235) 221,434	継 国・道 81
	道営農道特別対策	上 居 辺 (開運・北開)	農道 調査設計一式	(114,446) 30,974	新 道 50
	計			(1,347,007) 1,250,208	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
	(単位：千円)				
		国・道補助金	北電等	地元負担金	うち町負担金 (PU助成含む)
	負担内訳	(1,040,560)	(0)	(305,763)	(164,748)
		991,755	0	258,452	122,189
	(3) 次世代農業促進生産基盤整備特別対策事業 担い手農家の育成・確保に向けた生産基盤の整備を促進するため、国（促進費）及び道と市町村が連携して農家負担を軽減した。負担割合及び負担額は次のとおりである。				
		地元負担	うち農家負担	うち促進費	うち道負担
	道営農地整備	20%	7.79%	6.35%	2.93%
	負担額（千円）	136,263	53,102	43,243	19,950
					19,967
	2. 町単独事業として実施した事業 農道維持工事及び明渠排水路維持工事として、西士幌地区10号明渠排水整備工事は実施し農作業効率の向上と湿害対策に寄与できた。				
			(前年度 2,940千円)		
	農道維持工事		事業費 7,748千円		
			(前年度 13,028千円)		
	明渠排水維持工事		事業費 11,147千円		
	3. 多面的機能支払交付金事業 平成19年度から実施している農地・水・環境保全向上対策事業は、平成24年度より農地・水保全管理支払交付金事業、平成26年度より多面的機能支払交付金事業として町内農村部全9地区が地域環境美化、農地維持活動等の共同活動を行い、多面的機能の維持・発揮を図った。				
	地区名	農用地面積 (ha)	交付金 (千円)	うち町負担 (千円)	
	西 上	1,394.86	14,689	3,672	
	上居辺	2,599.77	33,919	8,479	
	中士幌	926.71	10,941	2,735	
	士幌南	2,004.06	24,829	6,207	
	佐 倉	1,498.47	12,356	3,089	
	士幌北	1,507.69	18,175	4,543	
	下居辺	1,116.35	9,440	2,360	
	北 中	1,731.51	10,773	2,693	
	新 田	1,629.30	8,805	2,201	
	計	14,408.72	143,931	35,982	
7. 農地利用集積円滑化事業基金運用事業費	1. 事業による管理地				
		管理件数	面積 (㎡)	取得価格 (円)	利子補給金 (円)
	令和6年度末管理地	22			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																			
	2. 運用事業実績																																			
		項 目	内 容	金 額 (円)																																
	歳入	基金利子収入		3,993,257																																
		基金繰入金		7,975,144																																
		計		11,968,401																																
	歳出	管理費補助・利子補給金		4,962,330																																
		振興基金へ		6,900,000																																
		積立金		82,711																																
		運営費	報酬・旅費	23,360																																
		計		11,968,401																																
	年度末基金残高 323,593,489円																																			
8. 林業振興費	1. 民有林振興対策事業 林業を取り巻く情勢は、ウッドショック後の木材価格の落ち着きとともに、国産材利用への関心の高まりなど、一部で回復の兆しが見られているが、伐採後の再植林を積極的に進めなければ、今後、造林未済地が増加することが懸念される。一方、森林の二酸化炭素吸収による地球温暖化防止や地球にやさしい循環資源である木材利用の拡大など森林・林業に対する期待が高まっている。 このような状況を踏まえ、国や道による各種施策が展開され、本町においては、関係機関と連携して林業の振興や民有林の整備を推進した。 (1) 豊かな森づくり推進事業 伐採後の確実な植林等を実施することにより、森林資源の循環利用を推進し、森林の持つ多面的機能の発揮を図るため、植栽事業の経費の一部を補助した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種</th><th>事業量(ha)</th><th>実施者への補助金(円)</th><th>うち道補助金(円)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>造 林</td><td>38.52</td><td>8,614,314</td><td>5,292,647</td></tr> <tr> <td>地 拵</td><td>17.49</td><td>1,502,111</td><td>922,303</td></tr> <tr> <td>計</td><td>56.01</td><td>10,116,425</td><td>6,214,950</td></tr> </tbody> </table> (2) 輝く未来につなぐ森林整備事業 植林後の下刈り、保育間伐等に支援することにより、森林資源の循環利用を推進し、森林の有する多面的機能の発揮を図るため、下刈・保育間伐事業の経費の一部を補助した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種</th><th>事業量(ha)</th><th>実施者への補助金(円)</th><th>うち森林基金(円)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下 刈</td><td>89.79</td><td>2,238,882</td><td>2,238,882</td></tr> <tr> <td>保 育 間 伐</td><td>24.22</td><td>1,187,005</td><td>1,187,005</td></tr> <tr> <td>計</td><td>114.01</td><td>3,425,887</td><td>3,425,887</td></tr> </tbody> </table> (3) 森林認証 平成27年度に十勝管内17市町村と12森林組合、その他20法人及び個人の森林所有者でとかち森林認証協議会を組織し、第三者機関による森林認証「SGEC」を取得。町内の民有林2,191haの森林認証を受けている。				事業種	事業量(ha)	実施者への補助金(円)	うち道補助金(円)	造 林	38.52	8,614,314	5,292,647	地 拵	17.49	1,502,111	922,303	計	56.01	10,116,425	6,214,950	事業種	事業量(ha)	実施者への補助金(円)	うち森林基金(円)	下 刈	89.79	2,238,882	2,238,882	保 育 間 伐	24.22	1,187,005	1,187,005	計	114.01	3,425,887	3,425,887
事業種	事業量(ha)	実施者への補助金(円)	うち道補助金(円)																																	
造 林	38.52	8,614,314	5,292,647																																	
地 拵	17.49	1,502,111	922,303																																	
計	56.01	10,116,425	6,214,950																																	
事業種	事業量(ha)	実施者への補助金(円)	うち森林基金(円)																																	
下 刈	89.79	2,238,882	2,238,882																																	
保 育 間 伐	24.22	1,187,005	1,187,005																																	
計	114.01	3,425,887	3,425,887																																	
	2. 林業関係団体負担金																																			
	(1) 北海道治山林道協会十勝支部負担金 67,000円																																			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																														
	(2) 十勝流域森林・林業活性化センター負担金 38,000円 (3) 北海道造林協会負担金 47,000円 (4) 森林整備担い手対策推進事業負担金 74,100円 (5) とかち森林認証協議会負担金 200,100円 3. 有害鳥獣駆除事業 猟友会の協力を得て個体数調整捕獲や巡回などの実施により、エゾシカの生息環境等の変化に伴う広範囲での農業被害の発生を抑制することができた。また、捕獲の担い手不足が課題とされている中、新規の猟友会会員が1名入会となった。 士幌町農業協同組合との共同事業である地域エゾシカ対策事業として「くくりわな」によるエゾシカ捕獲実施により、エゾシカ被害を軽減することができた。 カラスやキツネ等の箱わなによる捕獲の通年実施により、農畜産業被害や生活環境被害を軽減することができた。 エキノコックス対策事業として駆虫薬を町内全域に散布し、キツネのエキノコックス感染率を減少させることができた。 平成22年度に組織した士幌町鳥獣被害防止対策協議会（構成団体：士幌町農業協同組合、十勝大雪森林組合、猟友会士幌部会、十勝総合振興局農業改良普及センター十勝北部支所、士幌町）では、有害鳥獣の一斉捕獲など鳥獣被害防止対策の実施により、有害鳥獣による農業被害等を軽減することができた。また、鳥獣被害防止柵導入助成事業の最終年度である令和6年度実績は申請9件、助成金額1,486,000円となった。 有害鳥獣捕獲状況（ ）は、わな捕獲内数 <table border="1"> <tr> <th>鳥獣区分</th><th>ヒグマ (頭)</th><th>エゾシカ (頭)</th><th>キツネ (匹)</th><th>カラス (羽)</th><th>ドバト (羽)</th><th>アライグマ (匹)※</th></tr> <tr> <td>6年度</td><td>4 (0)</td><td>204 (12)</td><td>108 (22)</td><td>76 (66)</td><td>0 (0)</td><td>206 (187)</td></tr> <tr> <td>5年度</td><td>7 (2)</td><td>298 (10)</td><td>133 (47)</td><td>86 (78)</td><td>0 (0)</td><td>154 (154)</td></tr> <tr> <td>4年度</td><td>1 (0)</td><td>314 (12)</td><td>111 (33)</td><td>49 (27)</td><td>0 (0)</td><td>66 (66)</td></tr> </table> ※アライグマは「特定外来生物」 キツネのエキノコックス感染状況調査結果 <table border="1"> <tr> <th></th><th>ベイト散布前</th><th>ベイト散布後</th></tr> <tr> <td>調査月</td><td>2023年5月22日</td><td>2024年10月20、21日</td></tr> <tr> <td>検体数</td><td>151検体</td><td>135検体</td></tr> <tr> <td>抗原 陽性：虫卵 陽性</td><td>39検体 (25.8%)</td><td>0検体 (0%)</td></tr> <tr> <td>抗原 陽性：虫卵 陰性</td><td>38検体 (25.2%)</td><td>3検体 (2.2%)</td></tr> <tr> <td>抗原 陰性：虫卵 陰性</td><td>74検体 (49.0%)</td><td>132検体 (97.8%)</td></tr> </table> (1) 猟友会有害鳥獣駆除助成金 91,000円 (2) 有害鳥獣捕獲報償費 2,678,100円 (3) キツネ捕獲等委託料 1,881,000円 (4) 有害鳥獣処分委託料 1,080,200円 (5) カラス捕獲檻管理委託料 390,000円 (6) 地域エゾシカ対策事業助成金 22,360円 (7) 銃猟免許新規取得者助成金 100,000円 (8) エキノコックス対策業務委託料 409,200円 4. 森林環境譲与税基金事業運用実績 令和元年度から譲与（配分）が開始された森林環境譲与税は、士幌町における間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に必要な事業に要する経費の財源に充て、基金への積立てを行った。	鳥獣区分	ヒグマ (頭)	エゾシカ (頭)	キツネ (匹)	カラス (羽)	ドバト (羽)	アライグマ (匹)※	6年度	4 (0)	204 (12)	108 (22)	76 (66)	0 (0)	206 (187)	5年度	7 (2)	298 (10)	133 (47)	86 (78)	0 (0)	154 (154)	4年度	1 (0)	314 (12)	111 (33)	49 (27)	0 (0)	66 (66)		ベイト散布前	ベイト散布後	調査月	2023年5月22日	2024年10月20、21日	検体数	151検体	135検体	抗原 陽性：虫卵 陽性	39検体 (25.8%)	0検体 (0%)	抗原 陽性：虫卵 陰性	38検体 (25.2%)	3検体 (2.2%)	抗原 陰性：虫卵 陰性	74検体 (49.0%)	132検体 (97.8%)
鳥獣区分	ヒグマ (頭)	エゾシカ (頭)	キツネ (匹)	カラス (羽)	ドバト (羽)	アライグマ (匹)※																																									
6年度	4 (0)	204 (12)	108 (22)	76 (66)	0 (0)	206 (187)																																									
5年度	7 (2)	298 (10)	133 (47)	86 (78)	0 (0)	154 (154)																																									
4年度	1 (0)	314 (12)	111 (33)	49 (27)	0 (0)	66 (66)																																									
	ベイト散布前	ベイト散布後																																													
調査月	2023年5月22日	2024年10月20、21日																																													
検体数	151検体	135検体																																													
抗原 陽性：虫卵 陽性	39検体 (25.8%)	0検体 (0%)																																													
抗原 陽性：虫卵 陰性	38検体 (25.2%)	3検体 (2.2%)																																													
抗原 陰性：虫卵 陰性	74検体 (49.0%)	132検体 (97.8%)																																													

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績							
	(単位：円)							
	区 分	項 目	内 容	金 額				
	歳 入	森林環境譲与税	—	9,036,000				
		基金利子	—	1,149				
		基金繰入金	—	5,298,087				
		計		14,335,236				
	歳 出	輝く未来につなぐ 森林整備事業	民有林の下刈・保 育間伐事業の経費 へ一部補助	3,425,887				
		森林作業道等整備 事業	森林作業道等の維 持管理	1,872,200				
		積立金	—	9,037,149				
		計		14,335,236				
	年度末基金残高 14,648,311円							
9. 林 道 費	林道整備は森林の多面的機能を維持的に発揮していくための基盤であり、持続可能な森林経営を実現するために、簡易で丈夫な使いやすい道づくりを進め、林業の生産向上に努めている。 本年度は、森林環境保全整備事業国庫補助事業道営林道「ワッカ美加登線」事業の開設延長400mが実施された。							
	(単位：千円)							
		国・道補助金	町負担金					
	負 担 内 訳	35,754	11,918					
10. そ の 他	コミュニティセンター利用状況 <table> <tr> <td>利用延べ団体数</td><td>利用人数</td></tr> <tr> <td>142 団体</td><td>5,329 人</td></tr> </table>				利用延べ団体数	利用人数	142 団体	5,329 人
利用延べ団体数	利用人数							
142 団体	5,329 人							